

---

# ラブレター

木本ノエル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ラブレター

### 【Nコード】

N3495BA

### 【作者名】

木本ノエル

### 【あらすじ】

短編第一段。

言えなかつた想い。

寒い寒い朝

私はあなたに会いに行く

白い息が

高鳴る鼓動と同じリズムを刻む

初めて会った時から

あなたは優しかった

でもそれは皆にも同じだった

仲間と遊んでる時に

私がいつもあなたの隣にいたのに気付いてた？

あなたの隣は

誰にも渡したく無かったのに

なのにいつの間にか

その場所は

あの子のモノになっていた

悔しかった

苦しかった

何も出来なかった自分  
なのに

平気なフリをしていた自分

いつも相談される度

頼ってくれている嬉しさと

彼女への思いに気付かされて心が壊れそうな気持ちに  
押し潰されそうだった

お前は俺の事本当に分かってくれてる  
なんて

そんなの当たり前でしょう

それからしばらく会わない間に

あの子と別れたと聞かされて

少し嬉しいと思ってしまうた私は  
醜いですか？

何年も

何年も

隠してきた想い

何度も

何度も

無くそうとした想い

もうこれ以上は  
秘めておけなくなってしまうたのよ

あなたの笑顔も  
あなたの優しさも  
あなたの少しの厳しさも  
あなたの誠実さも  
あなたの弱さも

全部欲しい

もうこの関係が壊れてしまっても構わない  
その覚悟は出来ているの

もうこれ以上  
友達ではいたくないの

あなたの  
たった一人の  
特別になりたい

だから  
昨晚約束をした  
あの場所に  
今日  
あなたが来てくれる事を祈っている

私の足がふと止まる  
遠くに愛しい影を見つけた  
その優しい微笑みのもとに  
私は駆け寄る

あなたの手を握り  
あなたを見上げる

長い間  
言えずにいた気持ち  
どうか  
届きますように

「  
あなたが  
ずっと  
好きでした。  
」

(後書き)

仕事中に思い浮かんだ言葉を並べてみました。  
果たして彼女の気持ちは届いたのでしょうか？  
その先はご想像にお任せします(笑)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3495ba/>

---

ラブレター

2012年1月9日00時50分発行